

《平成 29 年度第 8 回技術講演会》

# 国内外のマグネシウム新材料研究－最前線

1886 年に電解製錬により量産が始まったマグネシウムは、様々な分野に展開できる優れた各種特性に、革新する製造技術が相まって、その用途は多岐に広がってきております。更にご数年、実用性に貢献すべく高機能性を付与したマグネシウム材料の研究開発が世界中で活発に進められています。そこで今回は、マグネシウム材料に関する研究開発の最新動向を紹介する講演会を企画しました。ドイツ・台湾を含めた国内外の先進的な研究の動向や欧州の最新事情を知り得る絶好の機会になりますので、この機会に是非ご参加ください。多くのご参加をお待ちしております。

【日 時】 平成 30 年 2 月 7 日(水) 10:00～16:40

【場 所】 機械振興会館 6-65 (東京都港区芝公園 3-5-8)

東京タワーの道路を挟んだ向かいのビル (※地図別紙ご参照ください)

【参加費】 <会員>20,000 円 / <一般>30,000 円 (税込)

※正会員・賛助会員で 1 企業から複数名参加の場合、2 人目以降は 10,000 円

【定 員】 30 名

【主 催】 (一社)日本マグネシウム協会

【協賛(予定含む)】 (一社)軽金属学会、(一社)塑性加工学会、(公社)日本鋳造工学会、(一社)軽金属溶接協会、(一財)素形材センター、(一社)日本アルミニウム協会、(一社)日本ダイカスト協会、(一社)日本鍛造協会、(一社)日本チタン協会、(一社)日本機械学会

## ＜プログラム＞

10:00～ 開会 (開会挨拶 日本マグネシウム協会)

10:10～ ①難燃性マグネシウム合金に関する国内外の研究開発状況について

産業技術総合研究所 千野 靖正 殿

11:00～ ②高強度マグネシウムリチウム合金の開発及び応用

AMLi Material Technology Co.,Ltd 王 建義 殿

11:50～ 休憩

12:50～ ③アルミニウムサッシのように高速押し可能な時効硬化型 Mg 合金の開発

長岡技術科学大学大学院 中田 大貴 殿

13:40～ ④相変態を利用したマグネシウム合金の諸特性向上と機能性付与

物質・材料研究機構 小川由希子 殿

14:30～ 休憩

14:50～ ⑤マイクロ波を用いたマグネシウム製錬技術－マイクロ波ピジョン法

東京工業大学 和田 雄二 殿 / オリコン(株) 前田 雅彦 殿

15:40～ ⑥Magnesium Alloy and Process Development - Status and Issues of Market Penetration of Magnesium Materials in Europe

Magnesium Innovation Centre Prof. Dr. Karl Ulrich Kainer (逐次通訳あり)

16:40 閉会

■ 参加ご希望の方は、以下にご記入のうえ E-mail あるいは Fax にてお申込み下さい ■

日本マグネシウム協会 事務局行き

E-mail : [office@magnesium.or.jp](mailto:office@magnesium.or.jp) / FAX : 03-3243-0285

平成 29 年度第 8 回技術講演会「国内外のマグネシウム新材料研究 - 最前線」参加申込書 (H30.2.7)

氏 名	1. 2.	会社名・所属	1. 2.
住 所	〒		
連絡先	Tel :		Fax :
	E-mail :		
【該当するものに○印】 ・区分 : [ 会員 ・ 一般 ]			

注 ① 申込後に受講票と講演会参加費の請求書を送付いたします。参加費を請求書に記載の振込先までお振込ください。

② お問合せ : 一般社団法人日本マグネシウム協会 事務局 平野、駒井 Tel 03-3243-0280

## 【機械振興会館 地図】



住 所：東京都港区芝公園 3-5-8

アクセス：・東京メトロ日比谷線・・・神谷町駅下車 徒歩 8 分  
 ・都営地下鉄三田線・・・御成門駅下車 徒歩 8 分  
 ・都営地下鉄大江戸線・・・赤羽橋駅下車 徒歩 10 分  
 ・都営地下鉄浅草線・大江戸線・・・大門駅下車 徒歩 10 分  
 ・JR山手線・京浜東北線・・・浜松町駅下車 徒歩 15 分

※無料バス：神谷町駅より無料送迎バスが運行しています。

日本マグネシウム協会 ホームページ

<http://magnesium.or.jp>

こちらからもご覧いただけます。

